



## 肌の循環システムに着目した新美容液、誕生。

うるおいに満ちた、ハリ・明るさ・透明感。すべてを備えた GLOW な肌へ。

グローバルブランド「SHISEIDO」より、

「<sup>ビーオービー</sup>BOP グローリバイバル セラム」

2015年1月1日(木)発売

資生堂は、世界 89 の国と地域で販売しているグローバルブランド「SHISEIDO」より、「BOP グローリバイバル セラム」【全 1 品目 1 品種 10,000 円(税込 10,800 円)】を、2015 年 1 月 1 日(木)から、全国のデパート約 230 店と資生堂 WEB サイト「ワタシプラス」で発売します。(発売元:株式会社資生堂インターナショナル)

### 発売の背景



資生堂は 2008 年より、世界各国 3,500 名の女性を対象にした「グローバルお客さま研究」を行っており、その研究で蓄積した肌状態の写真などのデータをもとに、現代女性が目指す理想の美しさの印象を乱す要因が、赤み、シミなどの色むら、シワや毛穴、くすみの目立ちであると確認しました。これらの現代女性の求めるエイジングケア※1 への意識に着目し、より本質的で理想の美しさを「生きいきとしたつやに溢れる肌」としました。

そして、肌の見た目印象を決定づける 3 つの要素「純度(にごりのない透明感)」「明度(生きいきとした明るさ)」「密度(キメの細かさ、ハリ)」が最適な状態で循環することが重要であることを見出しました。

※1 年齢に応じたつや・ハリ・うるおいを保つお手入れのことです。

### 肌の循環システムに着目

資生堂は 20 年を超える研究の結果、マルチ キャピソルブ 1124™※2 を開発し、当商品に配合しました。これにより、見た目印象に関わる要素の良循環を促し、複合的な肌悩みをケアします。さらに、生きいきとしたつやのある明るい肌へ導くためのラスティング VC ショット技術を搭載したほか、肌にうるおいを与えるために保湿成分 SB ヒアルロン酸複合体※3 を配合しています。

※2 (サッカロミセス培養溶解質液、カシア樹皮エキス、グリセリン: 整肌保湿成分)

※3 (アセチルヒアルロン酸 Na、グリセリン: 保湿成分)

### 【商品一覧】

※表示価格は希望小売価格です。

商品名	分類	容量	価格
資生堂 BOP グローリバイバル セラム	美容液	30mL	10,000 円 (税込 10,800 円)

## 資生堂 BOP について

「資生堂 BOP」は、1988年に資生堂の最先端のバイオ技術を取り入れた、単品高機能アイテムとして誕生後、資生堂の最新の薬剤・乳化技術を採用した単品高機能エイジングケア※1の象徴的存在として、20年以上にわたって販売しています。2012年発売の「BOP アドバンスト スーパー リストアリング クリーム」、2013年発売の「BOP コレクティブ アイクリーム」は、いずれも世界各国で権威あるコスメティック賞を受賞するなど、高く評価されています。

※1 年齢に応じたつや・ハリ・うるおいを保つお手入れのことです。

### 【商品概要】

商品名・容量・価格	商品特長
<p>資生堂 BOP グローリバイバル セラム ＜美容液＞ 30mL 10,000 円 (税込 10,800 円)</p> 	<div data-bbox="608 562 1401 707" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"><p><b>肌の循環システムに着目。 うるおいに満ちた、ハリ・明るさ・透明感。 すべてを備えた GLOW な肌へ。</b></p></div> <ul style="list-style-type: none"><li>●ふっくらとしたハリ・弾力感にあふれ、表情までも生きいきとした肌へ導くエイジングケア※1美容液です。</li><li>●ベルベットのように、ふっくらとした肌触りとともに、均一で明るい肌へ導きます。</li><li>●ハリのある、毛穴が目立たないキメの整った肌に導きます。</li><li>●乾燥による小じわを目立たなくします。</li><li>●ほのかに輝くまろやかなテクスチャーで、とけ込むように肌になじみます。</li><li>●アレルギーテスト済み。 (全てのかたにアレルギーが起きないというわけではありません)</li></ul> <p><b>&lt;使用方法&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●毎日の朝、夜のお手入れに、化粧水で肌を整えてからお使いください。</li><li>●ディスペンサー1回押し分をとり、顔全体にしていねいになじませます。</li><li>●より効果的にお使いいただくために、中指と薬指の腹を使い、気になる部分を中心に、小さく円を描きながら、やさしくもむようになじませます。</li></ul>